

の南九州

議会だより

第34号

-MINAMIKYUSHU CITY-

平成28年5月10日発行



【目次】

平成28年度当初予算	P 2
一般会計予算の審査から	P 4
特別会計の主な事業	P 6
条例の制定・改廃	P 7
平成27年度補正予算	P 8
人事案件	P 10
一般質問	P 11
議会報告会開催地募集	P 17
市民の声	P 18

高齢者サロン
～清水桜並木の下で～

平成28年度 当初予算可決 一般会計歳出 207億6千9百万円

平成28年度当初予算 一般会計歳出

区分	H28予算額 (千円)	H27予算額 (千円)	増減額 (千円)	増減率(%)
1 議会費	177,003	196,017	△ 19,014	△ 9.7
2 総務費	2,499,349	2,525,076	△ 25,727	△ 1.0
3 民生費	7,167,049	6,548,266	618,783	9.4
4 衛生費	1,888,126	2,461,104	△ 572,978	△ 23.3
5 農林水産業費	1,596,011	2,076,520	△ 480,509	△ 23.1
6 商工費	209,919	234,103	△ 24,184	△ 10.3
7 土木費	1,438,547	1,502,720	△ 64,173	△ 4.3
8 消防費	1,121,677	1,183,867	△ 62,190	△ 5.3
9 教育費	2,072,387	2,283,399	△ 211,012	△ 9.2
10 災害復旧費	4,490	6,932	△ 2,442	△ 35.2
11 公債費	2,477,472	2,371,011	106,461	4.5
12 諸支出金	107,351	107,985	△ 634	△ 0.6
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0
歳出合計	20,769,381	21,507,000	△ 737,619	△ 3.4

3月定例会

平成28年度第2回定例会は2月23日に招集され、3月25日までの32日間の会期で行われました。平成27年度補正予算及び平成28年度当初予算などが審議され、議案等40件を可決、2件を修正可決し、請願1件が不採択となりました。

一般会計の主な事業内容

第1次南九州市総合計画・後期基本計画に基づいた予算が提案され、厳しい財政状況を踏まえ、無駄のない効率的かつ効果的な予算となっているか慎重に審議しました。

議会費

市議会議員費

1億2280万6千円

議員の報酬、費用弁償及び共済費などで、議員の活動及び議会の運営に要する経費

総務費

庁舎管理費

5918万2千円

3庁舎の施設内外の修繕、整備、維持管理等に要する経費

行政嘱託員関係費

1億1817万4千円

行政事務の一部を担う行政嘱託員の報酬など

地域交通対策事業費

5822万5千円

ひまわりバス運行事業に要する経費や地域間幹線バス路線の維持確保のための経費

民生費

年金生活者等支援給付金事業費

低所得高齢者

2億4622万8千円

障害遺族年金受給者

3715万6千円

賃金引き上げの恩恵が及びにくい低所得高齢者及び障害遺族年金受給者に対して、1人3万円を支給するもの

児童手当支給事業

5億4384万4千円

中学校修了までの子どもを対象に手当を支給するもの

衛生費

不快感虫対策費

2076万1千円

ヤンバルトサカヤスデのまん延防止を図るため、薬剤購入費の7割を助成するもの

清掃総務費

4億3017万円

一般廃棄物の適正処理による生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るための一部事務組合への負担金

塵芥処理費

1億1048万2千円

家庭ごみの収集運搬等に要する経費

農林水産事業費

多面的機能支払交付金事業費

1億1480万8千円

地域が行う農業施設の保全管理及び施設の長寿命化を図る活動を支援助成するもの

茶産地力パワーアップ条件整備事業費

1億4523万7千円

荒茶加工施設の製造ラインの一部を整備する事業主体に助成するもの

商工費

商工総務費（一般経費）

2154万7千円

市内商工業者や商店街活性化を図る各種補助金や特産品のPR、販売に要する経費

川辺仏壇振興費

753万3千円

工芸品コンクルの開催、川辺仏壇の販路拡大及び後継者育成支援に要する経費

土木費

市道単独整備事業費

8137万1千円

市道の改良、舗装、排水の整備を行うもの

市道補助整備事業費

3億8874万8千円

国の補助事業を活用して、市道の改良、舗装、排水の整備を行うもの

道路維持費

2億309万5千円

市道の道路整備員などの賃金、維持補修業務委託、工事請負費及び原材料費など



第9回南九州市工芸品創作技術コンクール大賞作品

住宅管理費

3611万8千円

市営住宅684戸の維持管理費で、建物修繕や樹木剪定委託などを行うもの



諏訪下住宅団地

消防費

広域消防組合費

7億771万1千円

指宿南九州消防組合に係る負担金など



南九州消防署

消防団員費

8934万4千円

消防防災活動に従事する消防団員（定数594人）に要する経費

消防施設費（一般経費）

9914万円

消防団拠点施設、消防車、資機材などの維持管理、消防水利や施設の更新・新設等に係る工事請負費など

放送施設整備費

1693万8千円

自治会放送施設の整備などの一部を助成するもの

災害対策費（一般経費）

1億9729万4千円

防災行政無線に係る経費で、デジタル化に伴う川辺地域の整備に係る工事請負費など

教育費

小学校費（一般経費）

1億712万7千円

小学校21校の管理運営に要する修繕料、委託料や備品購入費など

学校施設環境改善交付金事業費

1億7982万9千円

川辺小学校屋内運動場の老朽化及びつり天井の撤去になど、大規模改造工事を行うもの



川辺小屋内運動場

中学校費（一般経費）

4354万9千円

中学校5校の管理運営に要する修繕料、委託料や備品購入費など

スクールバス運行経費

3510万7千円

知覧中及び川辺中の通学バス運行業務委託に要する経費

顕娃地区総合中学校整備事業費

3599万2千円

顕娃地区統合中学校の平成31年4月開校に向けた増築設計など施設整備に要する経費

文化会館管理費

4666万1千円

顕娃・知覧・川辺の文化会館の維持管理に要する需要費、委託料など

給食センター管理運営費

1億5760万円

学校給食の調理配送業務など、学校給食センターの適正な運営及び維持管理に要する経費

協働と自立による住民 主役の个性的なまちづくり

◆総務常任委員会◆

うるおいのある 生活環境

地域交通対策事業費

日常生活に必要な地域交通網の維持・確保・充実に係る経費

問 ひまわりバスの料金の減額対象者は。

答 障がい者は障がい者手帳を提示すれば無料、自動車運転免許の自主返納者は証明書を提示すれば無料、小中学生は半額の50円である。

地域おこし協力隊設置事業費

地域おこし協力隊員を委嘱し、顕佳地域の観光地づくりを進め、地域活性化と地域への定住を図る経費

の審査から

問 消防車両の更新に係る車両の種類と配置計画は。

答 はしご車を指宿消防署へ、指揮車を南九州消防署に配置する予定である。

消防施設費

災害発生時における初動体制の強化及び効率的な組織体制を築くため、消防水利や施設、資機材などの計画的な配備、維持管理を行い、消防体制の整備充実を図る経費

問 防火水槽解体工事に伴う補償費は。

答 大川地区の民有地内にある防火水槽の解体に伴うブロック塀の補償費である。

消防団員費

防災活動や火災時の消防防災活動に要する経費

市民の安心・ 安全を守る整備

市民の安心・安全を守る整備

地域おこし協力隊員を委嘱し、顕佳地域の観光地づくりを進め、地域活性化と地域への定住を図る経費



ワークショップの様子

問 地域おこし協力隊員の採用はいつからか。

答 4月から公募の手続きを進め、7月から採用する予定である。

活力ある人と ものが動く産業

まちづくり支援自動販売機基金費

支援自動販売機の売上に寄附割合を乗じた額を設置者が希望する寄附目的事業の基金に積み立てるもの

問 自動販売機の寄附割合は。

答 設置場所により異なるが、売上げの13%から32%の割合で個別に契約するものである。



女性消防団員の普通救命講習

安全でうるおいのある 生活環境づくり

◆文教厚生常任委員会◆

保健・生活環境 の充実

環境衛生費

不快害虫のヤンバルトサカヤスデのまん延防止を図るための薬剤購入費に対して7割助成する経費

問 薬剤の購入申請状況は。

答 28年2月末時点で申請件数1772件、助成額1294万2770円である。

問 まん延状況は。

答 面積で市全体の約30%、自治会数で約52%に及んでいる。

緊急通報システム事業費

概ね65才以上のひとり暮らしの高齢者が、救助を要する場合に消防指令センターに連絡できる緊急通報装置の設置に要する経費

問 緊急通報装置の単価及び台数は。

答 単価は8万1440円、台数は6台を計上している。

問 緊急通報装置の取り扱いは。

答 固定式の電話と首かけペダントの一体型で、ボタンを押すことにより、消防指令センターにつながるもので、首かけペダントの使用可能範囲は電話機から50mである。



緊急通報システム

各種がん等検診費

生活習慣病の早期発見、早期治療に資するため胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの検診に要する経費

一般会計予算

問 がん検診の受診率は。
答 27年度の各検診率は、胃がん約26%、肺がん約38%、子宮頸がん約27%、乳がん約38%である。

教育の充実

学校再編関係費

問 頤娃地区3中学校の再編協議及び神殿小学校と川辺小学校の再編に向けた交流学习授業に要する経費

問 神殿小学校と川辺小学校との交流学习計画は。
答 今後、両校で協議しながら進めていく。

委員会から

神殿小学校と川辺小学校との交流学习について、再編統合へ向けて子供達の不安解消が図られるよう、柔軟な予算執行に努めるようこの意見が出された。

社会教育推進事業費

社会教育推進体制の充実及び社会教育関係団体との連携を図るため、これらの団体への助成や、成人式開催などに要する経費

問 社会教育団体関係への補助金の状況は。

答 各種女性団体連絡会に9万5千円、地域女性団体連絡会に80万円、PTA連絡会に42万1千円、連合青年団に34万7千円を補助している。

問 連合青年団員数及び活動状況は。

答 団員数は63人。活動は、歩こう会を中心に、子ども会フェスティバル参加などである。



歩こう会

安心・安全な食の提供と未来を支える農業のまちづくり

産業建設常任委員会

農林水産業の振興

水産振興費

漁業経営安定のため各種放流事業や水産振興会への補助金が主なもの

問 パイロット放流事業の効果は。

答 かいまい漁協への補助で、ヒラメ、マダイなどの放流を行い、水産資源の増殖に寄与している。

ふれあい農園管理運営費

頤娃市民ふれあい農園及び川辺ふれあい農園を管理するための経費

問 川辺ふれあい農園の利用状況は。

答 104区画中63区画が利用されており、市外の利用者が多い。



ふれあい農園

産業・観光振興の支援

交流推進費（一般経費）

川辺磨崖仏まつり、小京都ふるさと祭り及びさいのゴッソイまつりなどへの地域イベント事業負担金が主な経費

問 イベント助成を今後も継続していくのか。

答 継続する方向であるが、29年度を目処に、磨崖仏まつり、小京都祭り、ゴッソイまつりは一律250万円に調整する。

このほか、総事業費300万円未満のイベント等については、補助金の対象としない。

住環境の整備

市道補助整備事業費

社会資本整備総合交付金を活用し、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの架け替え、修繕にかかる工事請負費が主なもの

住宅管理費

市営住宅の維持管理に要する経費

問 市営住宅の入居状況等は。

答 684戸のうち政策空き家29戸を含む空き家が48戸、入居率は約95%である。

※政策空き家とは

老朽化等の理由で、空き家になっても入居の募集を行わない市営住宅



石飛橋（川辺町小野）

平成28年度 当初予算 特別会計・企業会計

区 分	H28予算額(千円)	H27予算額(千円)	増減額(千円)	増減率(%)	
国民健康保険事業	7,150,000	6,950,400	199,600	2.9	
後期高齢者医療	548,300	566,400	△ 18,100	△ 3.2	
介護保険事業	4,832,000	4,729,000	103,000	2.2	
簡易水道事業	288,400	279,900	8,500	3.0	
農業集落排水事業	76,500	78,500	△ 2,000	△ 2.5	
公共下水道事業	138,500	162,700	△ 24,200	△ 14.9	
水道事業	(収益的支出)	446,074	444,992	1,082	0.2
	(資本的支出)	307,623	275,751	31,872	11.6
総 額	13,787,397	13,487,643	299,754	2.2	

特別会計の主な事業

国民健康保険事業は**危機的状況**

国民健康保険税引き上げへ

市民一人ひとりが医療費削減に努力を！

国民健康保険事業

一般被保険者療養給付費
34億5905万5千円

医療費のうち、自己負担額を除いた額を国保連合会を通じて保険医療機関に支払う給付費

介護保険事業

居宅介護サービス給付費
11億9000万円

地域密着型介護サービス給付費
8億7700万円

簡易水道事業

施設管理費(一般経費)
6194万6千円

水道水を安定的に供給するため各施設の維持管理に要する経費

公共下水道事業

浄化センター維持管理費
2112万4千円

知覧中央浄化センターの維持管理費など

一般被保険者高額療養費

5億5319万3千円

医療費の自己負担額のうち、定められた負担額を超える額を支給するもの

施設介護サービス給付費

17億4000万円

それぞれの介護サービスを利用した場合に、自己負担額を除いた9割または8割を南九州市(保険者)が国保連合会に支払うもの

建設改良費

9345万円

安定的な給水に必要な改良工事などの経費

農業集落排水事業

知覧垂水維持管理費

324万1千円

知覧垂水浄化センターの維持管理費など

水道事業

原水及び浄水費

8726万9千円

各地区水道施設の取水、浄水、送水などの維持に係る経費

後期高齢者医療

後期高齢者医療広域連合納付金

5億4512万2千円

鹿児島県後期高齢者医療広域連合に支出する納付金



認知症サポーターとは？

認知症の方や家族の身近な理解者や見守りの担い手として、自分のできる範囲で応援する人のことをいいます。講座を受講すると、認知症サポーターの証としてオレンジリングをお渡しします。

川辺東部維持管理費

1000万8千円

川辺東部農業集落排水処理場の維持管理費など

配水及び給水費

4740万4千円

配水池、配水管、中継ポンプなどの維持管理費

条例の制定・改廃

南九州市敬老祝金等支給条例の一部改正

敬老祝金及び特別祝金の支給対象者及び金額の変更

- ・ 80歳又は88歳の人
⇒ 5,000円
- ・ 95歳、101～107歳まで又は109歳以上の人
⇒ 10,000円
- ・ 100歳又は108歳に達した人
⇒ 100,000円（特別祝金）

南九州市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定

市民の消費生活の安定及び向上を図るため、国の消費者安全法が改正されたことに伴い新たな条例を制定する。

その他の条例

- ・ 南九州市行政不服審査会条例
- ・ 南九州市法務専門調査職員の任用等に関する条例
- ・ 行政不服審査法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
- ・ 南九州市霜出共同洗濯場条例を廃止する条例
- ・ 南九州市職員の人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例
- ・ 南九州市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・ 南九州市老人福祉センター条例の一部を改正する条例
- ・ 南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・ 南九州市指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・ 南九州市夢・風の里アグリランドえい条例の一部を改正する条例
- ・ 南九州市障害児就学指導委員会の条例の一部を改正する条例
- ・ 南九州市報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

市長等の給与等に関する条例の一部改正

人事院勧告による国家公務員の給与水準の改定に伴い市長等の給与等を改正する。

市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

改正案否決

人事院勧告による国家公務員の給与水準の改定に伴い、市議会議員の議員報酬等を改正するもので、改正案は否決された。

市職員の給与等に関する条例の一部改正

人事院勧告により国家公務員の給与水準の改定に伴い職員の給与等を改正する。

南九州市消防団条例の一部を改正

消防団員の公務災害補償及び退職報奨金に関する規定を明確にするため改正する。

南九州市立学校設置条例の一部を改正

神殿小学校と川辺小学校の再編により、平成 29 年 3 月 31 日をもって神殿小学校が閉校し、また、穎娃・青戸・別府の 3 中学校再編により、平成 31 年 4 月 1 日から穎娃中学校が開校することに伴い改正する。

南九州市立国民健康保険税条例の一部を改正

安心して医療を受けることができるよう国民健康保険税の税率を改正する。

所得割額 6.9/100 ⇒ 8.2/100
均等割額 24,000 円 ⇒ 25,800 円
平等割額 20,000 円 ⇒ 21,600 円

請願 / 不採択

集団的自衛権に関する閣議決定の取り消しと平和安全保障関連法（戦争法）の廃止を求める請願書
提出者：南九州市川辺町 大倉野 博美

交付金事業

4件 ほかを補正

27年度 3月補正

一般会計補正予算 (第10号)

総務費

放送施設整備費

△419万5千円

本年度整備予定のうち前年度前倒しした2自治会分と、自己資金の関係で来年度に先送りした1自治会分を減額するもの

平和会館管理費

△1343万3千円

展示室改修に伴う入札執行残を減額するもの

問 執行残の内容は。

答 飛行機「隼」展示室を改修したことに伴う工事請負費、ケース移動業務委託料、改修工事請負費、展示ケース購入等の執行残である。
問 特攻平和会館の入館者の推移は。
答 平成24年度約54万人、25年度約57万人、26年度約53万人、27年度は約50万人になる見込みである。

民生費

生活保護扶助費

△3370万7千円

3月支給分までに見込まれる不用見込額を減額するもの

問 不用見込み額が大きくなった理由は。

答 生活保護世帯数が13世帯の減、被保険者数が22人の減となったことが主な理由である。

教育費

中学校教育振興事業費

40万5千円

平成28年度から31年度に使用する教師用教科書、指導書購入費に不足が見込まれるため増額するもの

問 不足見込み額が発生した理由は。

答 当初予算要求時より価格が高くなったためである。

農林水産業費

農業人材育成事業費

△1350万円

青年就農給付金の新規対象者を当初10人予定していたが1人だったため減額するもの

問 採択要件は。

答 45才未満で、独立自営を基本とし、親元等への就農は対象外である。これに該当しない新規就農者は19人で、農業後継者育成確保奨励金で対応している。

茶産地カパワーアップ条件整備事業費

△2億8151万9千円

2事業主体の荒茶加工施設整備の執行残と3事業主体の不採択分を減額するもの

問 不採択になった理由は。

答 事業採択要件が事業実施3年後の成果目標のポイント制となっており、採択に必要なポイントが得られなかったためである。



知覧特攻平和会館中央展示室



整備されたてん茶工場（※てん茶：抹茶の原料）

地方創生加速化

「南薩移住大学」創設事業費など

一般会計補正予算 (第11号)

民生費

保育所関係費

976万3千円

人事院勧告により保育に要する費用の標準額である公定価格が1・29%増額改定されたことに伴い、運営負担金を増額するもの

問 人件費に使われるかどうか、市が関与できるのか。

答 人件費に反映させるようお願いはするが、運営する社会福祉法人に委ねられる。

商工費

夢・風の里アグリランド
管理運営費

161万3千円

本年1月下旬の寒波による漏水や水道施設の断水のため休園せざるを得ない事態になったため、休園期間の売上減収分の



夢・風の里 アグリランドえい

指定管理委託料を増額するもの

～委員会から～

今回の補てんは今後を含め、市内すべての指定管理施設に該当する懸念もあり、今後の対応として補てんに関する詳細な規定を早急に定め、指定管理者へ提示し、理解を得るよう強く要望する。

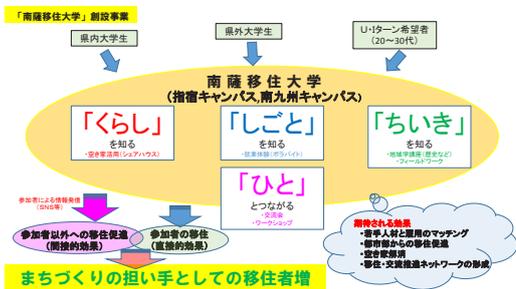
一般会計補正予算(第12号) 国の地方創生加速化事業

総務費

「南薩移住大学」創設事業費

750万円

南九州市、指宿市の2市連携により、主に都市部に在住する大学生などをターゲットに地域をキャンパスに見立て、様々な就学体験や地域学など、地域の実態を肌で体験することで移住を促進するもの



商工費

川辺仏壇産業再興戦略事業費

4400万円

国の伝統工芸に指定されている川辺仏壇の技術を活用した調度品等の開発により、新たな客層の獲得に着手し、川辺仏壇の名を広く消費者に認知させ、市場へ流通できる体制の構築を図るもの



川辺仏壇協同組合



再生された石垣の古民家

観光顕娃住(えいじゅう)プロジェクト事業費

1500万円

農業と観光の連携による観光ビジネス創出を支援するもので、大野岳茶畑茶店や石垣商店街の空キャパシティ再生事業を支援するもの



南部広域観光物流加速化事業費

1320万円

南九州市、指宿市、南さつま市、枕崎市及び南大隅町の4市1町の広域連携により、香港をはじめとしたアジアの動向等を分析するとともに、小ロットでの輸出を目指した体制の構築を図るもの

人事案件

◆人権擁護委員◆

任期は、市が議会の意見を求め法務大臣に推薦し法務大臣が委嘱した日から3年間で、平成28年7月1日から平成31年6月30日まで



うけべ やすひろ
浮邊 泰祐 氏

穎娃町 別府



つるだ きようこ
鶴田 京子 氏

穎娃町 御領

◆固定資産評価員◆

毎年3月31日までに固定資産の価格を決定するものとされており、その決定を補助するため評価及び評価調書を作成するのが固定資産評価員の職務で、条例で一人と定めています。



ほんだ きみあき
本多 公明 氏

知覧町 郡
(副市長)

全員協議会

報告案件

平成28年3月25日開催

◎川辺森林馬事公苑の方向性について

指定管理者の応募がなく廃苑の方向で検討

◎南九州市教育基本計画（平成28年～平成32年）作成について

今後5年間に取り組むべき施策（実現に向けた8つの方向性）

◎南九州市子ども相談センター設置について（保育や教育の様々な相談に対応）

南九州市在住の0～18才までの子どもや保護者の相談窓口設置

開所予定日 平成28年4月6日～（午前9時～午後5時）

設置場所 南九州市役所川辺庁舎 別館2階

◎南九州市の火葬場のあり方について

中期的な火葬場のあり方について南九州市火葬場検討委員会を設置し平成29年3月を目途に検討



南九州市子ども相談センター

市民の声を 行政に問う

一般質問 12人が登壇

議会会議録はここでみれます

- ◎校区・地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎ホームページ（南九州市）

吉永 指定管理者の応募がなく平成28年4月から休苑すると説明を受けたが、今後、指定管理者の公募を行う考えは。

市長 行政改革推進本部会議で森林馬事公苑の今後の取り扱いについて協議し、市が所有する馬を管理する専門職員がいな



吉永 賢三 議員

馬事公苑

指定管理者公募の 考えは

市長／公募を行う考えはない

吉永 指定管理者の公募を行う考えはない。今後、指定管理者の公募を行う考えはない。

産学官連携協定を結び、共同調査研究する考えは
教育長／調査研究していく

市長 南大隅町と鹿児島国際大学の包括連携協定が新聞で掲載された。大学等との連携を公設試験研究機関や自治体などが仲介し、新製品開発や新事業を創出する産学官連携で高等教育機関に蓄積された知識、技術、人材等を活かす大学等との連携は必要である。地域の声を聞くなど、「産学官連携」による発想を調査研究していく。

いことや施設維持管理費等を考えると財政的に厳しいことから、平成28年4月1日から休苑し、残務整理を行い廃苑する方針である。

今後、指定管理者の公募を行う考えはない。



ポニー祭り

農産物処理加工施設

管理運営体制を 統一する考えは

市長／28年度に見直しを行い
方向性を検討



山下 つきみ 議員

び使用体系に差異がある。28年度に施設の全体的な見直しを行い、効率的な管理運営についての方角性を検討する。

また、施設の安全管理についても、今後は老朽化による施設の改修なども予想されることから、財政状況も勘案しながら、計画的な整備を行い、利用者の安全確保に努めるためにも体制を見直ししていく。

山下 本市に設置されている5つの農産物処理加工施設の管理運営体制に差異が見られ、使用者にとって公平性に欠けていると考えられるが、施設の課題などをどのように把握しているか。

また、安全管理なども含め、管理運営体制を統一する考えはないか。

市長 施設の一括性及び利用者負担の公平性を図るため、27年度から使用料については統一しているが、旧町での管理体制をそのまま引き継いでおり、管理指導員の配置及



川辺農業構造改善センター（永田）

市創生総合戦略

重点施策と戦略は

市長／雇用創出などで人口の維持に努める



松久保 正毅 議員

消防団員の定数を
見直す考えは
市長／考えていない

松久保 国は、平成27年10月に地方創生先行型交付金の上乗せ交付分の対象を決定した。

南九州市創生総合戦略が策定されたが、どのような施策に重点を置き、戦略を展開していくか。

市長 安定した農林水産業の構築、企業のさらなる雇用促進、観光ルートの拡大促進、移住・定住促進対策の拡充、男女の出会いの場の創出、出産・子育てをしやすい環境の実現を展開し、人口の維持に努める。

松久保 少子高齢化による集落の人口減で消防団員の確保が難しくなっている。

南九州消防署の新設により常備消防の組織体制の充実・強化が図られているが、県内の消防団員も減少しているなか、団員の定数見直しの考えは。

市長 南九州消防署が4月1日から運用されるが、団員数は整備指針による基準に達していない。

団員の高齢化や昼間の出勤など懸念すべき状況もあるが、女性消防団員も誕生し、防災予防広報に取り組んでおり、定数見直しは考えていない。

平成72年度に、
南九州市の
人口2万人の維持
を目指す。

地域の特徴を生かす安定した
雇用環境の確保(しごと)

支え合いみんなの命つなぐまち
(結婚・出産・子育て)

地域資源を活用した新しい人の
流れの創造(ひと)

安心・安全で住み続けたいまち
(まちづくり)

南九州市創生総合戦略（概要図）

新庁舎建設

見直しの考えは

市長／建設できるよう準備



満留 秀昭 議員

鉄筋コンクリート自体の寿命は約70年といわれており、いずれにしても今後20年の間には建て替える必要があると考えている。

財政面においては、新庁舎の建設のための基金積立が現在約3億円である。

まちづくりの方向性を左右する大きな課題であるので、庁舎のあり方市民検討委員会の提言を尊重しながら慎重に議論を進め、建設に向け準備したい。

その他の質問
・ 目的基金

満留 平成25年3月、南九州市庁舎の在り方市民検討委員会において、「今後10年から20年後を目処に新庁舎を建設する方向で準備を進めること」との提言を受け、市としては平成40年を目処に新庁舎を建設する目標を設定している。

本市の現在及び今後の財政状況を勘案すると見直す必要があると考え、市長の見解を問う。

市長 本市の各庁舎は建設基準をクリアするため各庁舎とも耐震補強工事を行ったが、基礎となる



知 覧 庁 舎

農業振興

TPPの影響と

取組みは

市長／影響額は試算できない



内園 知恵子 議員

内園 鹿児島県が試算した減少率を用いて本市の8品目合計の影響額は167億100万円としていたが、現時点での影響額と今後の取組みは。

市長 県が平成25年に行った影響試算の見直し額は、主要5品目で89億4千万円程度である。

総合的TPP関連政策大綱の国内対策は、全体像が明らかでなく市場動向は見通せない状況で、影響額は試算できないが、国の動向を注視し支援策を導入推進していく。

流を深め、生活の質を高め人生をより豊かにしてくれる余暇活動の場であり、普及推進は重要。

内園 視覚障がい者卓球に参加したいが交通手段がなく困っている。支援する考えはないか。

市長 「同行援護」サービスや移動支援事業に取り組んでいるが、これらのサービスについて交通費は対象外である。

その他の質問
・ 奨学金事業
・ ヤンバルトサカヤスデ対策

障がい者のスポーツ普及と視覚障がい者への交通支援は
市長／普及推進は重要
交通費は対象外

内園 障がい者のスポーツ普及をどう位置づけているか。

市長 自らの可能性にチャレンジし仲間との交



視覚障がい者卓球の様子

災害対策

緊急時の避難道路を 整備する考えは

市長／部分的な局部改良で対処



米満 孝二 議員

米満 市内には津波や台風による高波によって、

災害を受ける確率が高い地域がある。このような地域の市道を重要な非難道路として拡幅整備する考えはないか。

市長 海岸線に近い住宅は、津波・高潮による災害の危険性が高いことから避難できる道路の整備は必要である。

避難路の全面的な拡幅整備が最善であるが、車両が離合できる待避所の設置など、部分的な局部改良で対処したい。

ごみ収集所の増設の考えは

市長／個別に対応

米満 高齢化や独居生活者が増大するなか、ごみ収集所への持込みが困難な世帯が増加している。

現況を調査し、必要な箇所にごみ収集所等を増設する考えはないか。

市長 市民のごみ出しの負担軽減を図る必要があり、現在のごみ収集運搬委託料の範囲内で対応可能なケースもあると考えている。増設や設置場所の変更などについては当面個別に対応していく。

その他の質問

・堤防の後背にある住宅の安全確保



離合困難な市道

ふるさと納税

寄附金の充実で 地域活性化を

市長／返礼品の割合の引上げを検討



西 次雄 議員

西 過去2回一般質問したが、本市のふるさと納税額はなかなか増加しない。都城市が35億円、大崎町が21億円を集めており、地域産業が活性化している。本市も、もっと積極的に取り組むべきではないか。

市長 本市も後発ではあるが、クレジットカード決済を本年6月から予定し、返礼品の割合も他自治体並みに引き上げることとを検討しながら、納税額の増を図る。

地域おこし協力隊の活動は

市長／颯娃地域をモデル地区とし、市内全域へ

西 昨年、地域おこし協力隊の導入を質問したが、今回2名を採用する

計画となった。隊員活動の計画を問う。

市長 「南九州市創生総合戦略」にある観光ルートへの拡大を実現するため、地域おこし協力隊を活用して、市内の周遊ルートを充実させることを計画している。

颯娃地域をモデル地区と位置づけ知覧・川辺地域を牽引する先進事例を確立し、今後、市内全域へ地域おこし協力隊の制度活用を普及させる足がかりにしたい。



ふるさと寄附金の返礼品（一例）

JR西穎娃駅

委託先選定・ 時間短縮は

市長／地域の意見も聞いて考える



竹迫 毅 議員

竹迫 簡易業務委託先は今後どのように選定するか。また、委託時間や日数を短縮する考えはないか。

市長 簡易業務委託については、駅業務研修期間を考慮するなか、市内のNPO4団体から見積りを徴し、選定業者と委託契約を行う予定であったが、参加の意向がなかったため、これまでの業者を予定している。

時間短縮については、乗降客の利便性、地域の活性化、青少年の健全育成、指宿枕崎線及び穎娃



西 穎 娃 駅

高校存続のため、財政負担を伴うが現状を維持したい。

竹迫 窓口にいることと、地域の活性化、青少年の健全育成、指宿枕崎線及び穎娃高校存続に

は影響しないと思う。

また、定期券の購入は2週間前からできることから乗降客の利便性にも問題ないのではないか。

市長 地域の要望もあり、時間短縮も含めて地域の意見を聞いて考えてい。

その他の質問
・電力自由化に伴う買電について

平和構築

平和のメッセージを 世界に発信する考えは

市長／平和情報を発信し続ける



浜田 茂久 議員

浜田 「平和を語り継ぐ都市」として、今も勃発する平和を脅かす出来事に対し、本市独自の影響力あるメッセージを定期的に世界に発信する取組みの見解を問う。

市長 平成20年に「平和を語り継ぐ都市」宣言を行っているが、これが平和に向けたメッセージと考えている。今後も世界記憶遺産登録への取組みや、国内外への特攻企画展の資料貸し出しなどを行い、各種の平和事業を推進していく。



光栄保育園（石垣）

ひとり親などの子どもの貧困対策は市長／積極的に取組む

浜田 地方創生の根本である子どもを育てる家庭の貧困問題解消のため、

実態調査と政府資金を基にした支援制度を活用して幼児教育、保育費の無償化に取り組む考えはないか。

市長 「現況届」で家庭・経済状況を確認し、さらに個々の相談に柔軟に対応し、政府の示した方針に基づき支援を推進していく。

その他の質問
・給付型奨学金

出生祝金

第1子から支給する

考えは

市長／任期中に実施する



日置 友幸 議員

日置 市の創生総合戦略

においては、結婚・妊娠・出産に対する支援がうたわれており、出生祝金もその施策のひとつとして考えられる。

市の施策をさらに前進させるためにも、第1子から出生祝金を支給すべきと考えるが、見解を問う。

市長 出生祝金制度については、子育て世帯に対する有効な施策であり、産後の一時的な経済的負担軽減の手助けになるものと考えている。市創生総合戦略においては、出



善と第1子支給を公約としていたと思う。公約を実施する予定はあるか。

市長 財政状況を考えると早急な実施は難しい。

日置 4年間での実施はできないか。

日置 市長は先の選挙戦で、出生祝金の支給額改

生祝金事業は一時的なお祝い金事業であることから実施計画に計上していない。現段階では現行制度を継承したい。

安保法

市長の見解を問う

市長／国民の間で幅広い議論が必要



大倉野 由美子 議員

大倉野

安倍内閣が強行した安保法案は、多くの憲法学者や元最高裁判事などが「憲法違反」と述べ、法案成立後も国民の多くは説明不足と答え、「若者を戦場に送るな」と声を上げている。

この法律が「憲法違反」との指摘について、市長の見解を問う。

市長 安保法案が合憲か違憲かは高度な法律的判断であり、専門家や国民の幅広い議論を待つ必要がある。

国保税を下げる考えは？

市長／困難である

大倉野 私達が暮らしのアンケートを行ったところ、「年金は減り、消費税増税、物価高で暮らしが厳しい」と多くの方が答えている。

新たな国保税引き上げ

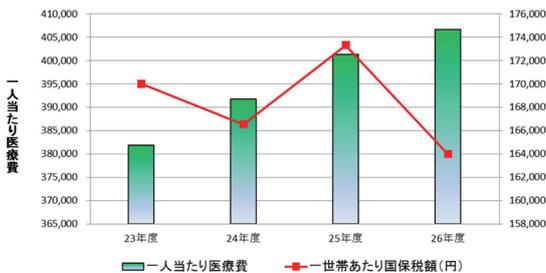
- ・健康増進対策
- ・新広域ごみ処理施設
- ・ごみの減量化
- ・河川愛護作業補助

その他の質問

市長 税率引き上げと、滞納世帯は必ずしも連動するものではないと考えられる。法定外繰入を行った上での税率改正（引き上げ）であり、引き下げは困難である。

げは、保険税滞納の増加や受診抑制につながり、健康は守れない。一般会計からの繰入や国からの支援金で国保税を引き下げる考えはないか。

一人当たり医療費と一世帯あたり国保税額の推移



南九州市 国保医療費の状況

農業振興

農畜産物の輸出に 対する取組みは

市長／積極的に推進する



大倉野 忠浩 議員

商業振興の具体的 戦略は

市長／財源があればプ
レミアム商品券
を検討する

大倉野

商業振興策の一環として市商工会がプレミアム商品券を発売し、地域創生策として支援を行ったが、その成果と課題を問う。

その他の質問

・自主防災組織

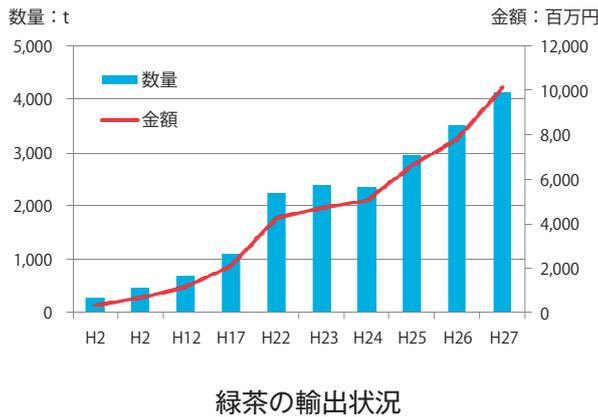
題、地元商業への経済効果と今後の商業振興策を問う。

市長 プレミアム商品券は、生活支援の一助となった。また、消費者の地元購買意欲の醸成につながり売上拡大など経済効果があつたと考える。

今後において財源確保が課題であるが、有利な助成金など財源が確保される場合においてプレミアム商品券の発行を検討する。

市長 「南九州市創生総合戦略」の基本的方向において輸出への取組みを挙げており、農畜産物の輸出を積極的に推進する。

お茶については輸出相手国の食品安全基準に対応した生産、流通対策などの課題はあるが、県・関係団体・輸出茶研究会など、一体となって輸出に対応できる生産対策に取り組んでいる。



募集

市議会では、議会で決定した施策等の報告及び市民の皆様と意見交換を行う**議会報告会**を開催する校区・地区公民館を**募集**します。

◎開催時期：平成 28 年 10 月～ 11 月中旬

◎申込締切：平成 28 年 6 月末日まで

◎申込・お問合せ：0993-83-2511（議会事務局）

※ 6ヶ所で開催予定

市

民

の

声



穎娃町 別府
竹中 雄次郎

校区民の一人として

別府中学校の子供たち、先生方ありがとうございます。感謝します。

私の集落は、高齢化の村です。1年を通して子どもたちの登下校の元気な声です。聞こえるだけで村に活気を皆さん感じます。この子どもたちと一緒に区民運動会カンパレー、応援ありがとうございます、何げない声のかけあいが一番です。みんなで昼ベントウを広げて70年、代々続けて来たのです。戦争に負け、ゼロからの日本は校区民の支えあいであることを築きまし



別府中学校

た。これからも別府中の子どもたち、先生方よろしくお願いいたします。ありがとうございます。感謝いたします。



知覧町 郡
松久保 こそえ

南九州市の福祉と文化

結婚に伴い知覧町武家屋敷近くに越してきました、二十年になりました。

最初、日中は三カ月の長女と二人、誰とも話さない日もあったりして寂しいなど感じながら、武家屋敷を散歩して行きかう人にあいさつしたりしていました。そのうち、近所の方と知り合い、また商工会青年部の奥様たちにも声をかけられるようになり、「こんなのがあるよ。一緒に行かない？」と誘われ、行き始めたのが、自

由に参加できる親子教室「ミッキークラブ」でした。

そこでのいろいろな出会い、また、自治会のお手伝いでいろいろなことを教わり、南九州市での子育て、仕事で取組んでいる福祉、趣味で楽しんでいる文化など本当に恵まれた環境であると感謝しながら生活しています。

でも、もう少し市に検討してほしいことがあります。ファミリーサポート(子育て支援)があるといいな、障がい者や高齢者のための交通の便がもう少し便利だといいな、せっかく地元で活躍している劇団やオーケストラをもっと市がサポートし利用してくれたらいいな、などです。財政が厳しいのは十分承知しています。人と人とのちょっとした繋がりを活かしてさらにあたた

かい住みやすい市にしたいからと思います。

議会だより第33号の訂正とお詫び

2月5日発行の南九州市議会だより第33号6ページ内園知恵子議員の名前を「千恵子」と誤って記載しておりました。訂正してお詫びいたします。

熊本地震で被災された皆様へ

地震により被災されました皆様に心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興をお祈り申し上げます。

南九州市議会

編集後記

議員になってすぐ議会広報編集委員となりました。議会だよりの編集となると予算や条例など勉強になります。

委員は、経験者3人と初心者3人の6人です。委員の中にはパソコンに長けた人がおり、手分けして書いた手書きの原稿を素早く入力し、編集作業をスムーズに行うことができました。

今後さらに市民の皆様にあ読していただける議会だよりとなるよう編集委員一同努力してまいります。と思いますので忌憚のないご意見やご要望をお聞かせください。

(鮫島)

▼広報編集委員会

- 委員長 西 次雄
- 副委員長 鮫島 信行
- 委員 日置 友幸
- 大久保太智
- 浜田 茂久
- 満留 秀昭



◎発行・鹿児島県南九州市議会
TEL 0993(83)2511

◎編集・議会広報編集委員会
FAX 0993(83)4658

◎発行責任者・蔵元 慎一

ホームページ <http://www.city.minamikyushu.lg.jp>